

消化器センター NEWS-す NO.2

2015.8

🌸ごあいさつ

消化器内科、消化器センターでは主として内視鏡による診断・治療を行っております。この度「消化器センター、NEWS-す」を発行することになり今後地域医師会の会員の先生方に、さらなる情報提供するつもりであります。

今回は、消化器内科の医師の変更につき報告し、新任医師の紹介をいたします。以前より勤務しておりました富永恒平先生は3月いっぱい、また大川雅照先生は7月付けで退職いたしました。代わりに4月より岡原徹先生、姫野愛子先生の2名が着任されましたのでご紹介致します。

尚、地域医療連携室等を介して御予約いただいております大腸内視鏡の検査枠ですが、大変混み合っており早期の予約が困難となっております。現在、非常勤を中心とした人員確保、透視室を含む検査室拡充、入院での大腸内視鏡検査の導入等を検討し、検査の迅速化をに努めております。

🌸 岡原 徹 消化器内科副医長

この度、市立貝塚病院 消化器内科に赴任しました、岡原 徹です。上下部消化管および肝胆膵を含めた消化器内科全般におけるスクリーニングから治療を担当しています。近年、内視鏡検査による癌の早期発見や内視鏡治療が重要視されており、当院でも最新の内視鏡設備を導入して、検査および治療に取り組んでいます。肝臓疾患においては、C型慢性肝炎に対するインターフェロン治療、経口直接作用型抗ウイルス薬(DAAs)治療や肝臓癌に対するバイポーラRFAシステムを用いた治療を行っています。また、併設した緩和ケア病棟での症状緩和治療も行っており、消化器内科疾患の基幹施設として充実した医療を提供致します。今秋には消化器・肝臓センターを開設して、消化器内科、外科および放射線科などの関連診療科と合同で、これまで以上に消化器分野での高度・先進医療機能の充実を図っていく予定です。泉州地域の方々の健康保持・増進と良質の医療を提供する地域医療活動に貢献出来るように精進して参りますので、今後もどうぞよろしくお願い致します。

🌸 姫野 愛子 消化器内科副医長

消化器内科医として3年間の後期研修を経て4月より貝塚病院に就任いたしました。消化器疾患は良性疾患から悪性疾患、救急疾患から慢性疾患まで多岐に渡っており、上部・下部内視鏡検査、超音波検査等の検査をはじめ、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)や内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)など、各種消化器疾患の診断・治療に携わっております。消化器癌に対する早期発見・早期治療を積極的に行っております。また、手術が難しい進行癌に対しては全身化学療法や放射線治療を中心とした抗癌治療を行っております。消化器内科医として地域医療に貢献できればと思っておりますので、よろしくお願い致します。

市立貝塚病院
TEL : 072-422-5865

